

第 84 号
2016 年 (平成 28 年)
5 月

たけはら

市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/>

新規予算事業……………	2
提出議案などの概要 ……	4
予算特別委員会……………	6
竹原市議会委員会条例の一部改正 ……	7
議会のうごき……………	7
一般質問……………	8
活動報告……………	12

第16回

桜まつり in パンプー

平成28年4月10日



満開の1,200本の桜に
15,000人の人出!!

次回定例市議会は、6月中旬からの予定です。みなさん、市議会を傍聴しましょう。



と創生総合戦略を推進した6つのチャレンジプロジェクト

（単位千円）



3 健やかで支えあう
安心のまちづくり
への挑戦

街路灯整備事業	事業費	3,500
安全・安心で環境にやさしいまちづくりを推進するとともに、街路灯の維持管理の負担軽減及び電気代の削減を図るため、LED 街路灯を整備します。（リース方式による LED 街路灯約 2000 基）		
生活困窮者自立支援事業（家計相談支援事業）	事業費	1,600
生活困窮者が、家計の課題を把握し、再生に向けた具体的方針を立てて、自ら家計管理ができるようになることを支援します。		
◇妊婦健康診査支援事業（再掲）	事業費	10,840
市内で医師による妊婦健診を受診できる体制を確保するため、妊婦健診を開始する病院に対し、補助金を交付します。（医療法人社団 仁慈会安田病院 平成 28 年 4 月開設、月 2 回診察）		

4 竹原のもつ住みよい
環境づくりへの挑戦

◇空き家等対策計画策定事業	事業費	10,000
空き家の利活用及び適正管理を推進するため、実態調査及び計画の策定を行います。		
◇耐震改修促進計画策定事業	事業費	3,000
既存建築物の耐震化促進を図るため、平成 20 年に策定した「竹原市耐震改修促進計画」の次期計画を策定します。		
◇子育て世帯向け地域優良賃貸住宅管理事業	事業費	25,562
「コンパクトな住みよいまちづくり」の実現と次世代を担う子育て世代の中心市街地への定住を促進するため、良好な住宅を提供します。（竹原町 民間事業者が建設した「子育て世帯向け地域優良賃貸住宅」を市が 20 年間借り上げる。平成 28 年度～平成 47 年度）		

5 安全でしっかり
づくりとした都市基盤
づくりへの挑戦



◇魅力あるまちなみづくり事業	事業費	2,614
賑わいとうるおいのある交流拠点の形成を図るため、歴史ある町並みや風光明媚な景観等の地域資源を活用した地域活性化に向けた計画を策定します。（忠海地区 平成 28 年度～平成 29 年度）		
市道向島 3 号線整備事業	事業費	14,500
主要生活道路の安全かつ円滑な交通の確保を図るため、市道を補修します。（田ノ浦 1 丁目 道路延長 40 m）		
市道宮床線整備事業	事業費	5,000
床浦地区の交通課題を解消するため、市道を整備します。（忠海床浦 1 丁目 道路延長 100 m 平成 28 年度～平成 30 年度）		
市道北崎 3 号線整備事業	事業費	15,000
主要生活道路の安全かつ円滑な交通の確保を図るため、市道を整備します。（港町 3 丁目 道路延長 80 m）		

6 みんなで築く
まちづくりへの挑戦

ふるさと応援推進事業	事業費	2,647
本市製品の P R、地元産業の活性化・雇用創出及び寄附金の増による自主財源を確保するため、本市製品等の返礼品を拡充します。		
公共施設等総合管理計画策定事業	事業費	3,000
長期的な視点で公共施設等の統廃合・長寿命化・更新等を計画的に行うとともに、財政負担を軽減・平準化することで、最適な配置を実現するため、管理計画を策定します。		
地方公会計整備事業	事業費	4,320
平成 28 年度決算から統一的な公会計基準による財務諸表の作成をするため、必要な機器を整備します。		

平成28年度 新規事業

竹原市 まち・ひと・しごと

① 子どもが夢をもち人が輝く
まちづくりへの挑戦

○妊婦健康診査支援事業	事業費	10,840
市内で医師による妊婦健診を受診できる体制を確保するため、妊婦健診を開始する病院に対し、補助金を交付します。(医療法人社団 仁慈会安田病院 平成 28 年 4 月開設、月 2 回診察)		
○子育て世代包括支援センター事業	事業費	6,300
妊産婦の育児不安を軽減するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行います。(竹原市保健センター、平成 28 年 4 月開設)		
○病児保育事業	事業費	4,000
安心して子育てのできる環境を整備するため、新たに病児保育室を開設する者に対し、施設改修等の開設準備経費を補助します。(米田小児科医院 平成 29 年 4 月開設予定)		
吉名小中一貫校施設整備事業	事業費	280,385
地域の特色を生かした教育課程、異学年交流、地域ぐるみの学校づくり推進のため、一体型小中一貫校を整備します。(校舎増築及び改修・体育館改修・プール改修・遊具設置・外構改修・駐車場整備等)		
○竹原西放課後児童クラブ整備事業	事業費	4,500
利用児童数が増加したため、竹原西放課後児童クラブを増設します。(竹原西小学校教室改修工事 定員 35 名)		
○吉名放課後児童クラブ整備事業	事業費	14,400
小中一貫校新設に伴って放課後児童クラブ利用者を受け入れるため、同校敷地内に新しくクラブ室を設置します。(吉名中学校 定員 40 名)		
○ICT 活用教育推進事業	事業費	3,500
市内小中学校児童の学力向上のため、ICT 支援員を配置します。		
○読書活動推進事業	事業費	1,260
学校図書館環境の充実を図るため、学校司書を配置します。		

② 人が集まる元気な
まちづくりへの挑戦

○観光情報発信事業	事業費	14,236
観光地の周遊促進を図るため、情報発信を強化します。(バーチャルリアリティコンテンツ作成及びデジタルサイネージ調整・観光ポータルサイトリニューアル・周遊パンフレット作成)		
○広域周遊観光促進事業	事業費	2,000
広域的な周遊観光を推進するため、広島県・竹原市・呉市・東広島市で構成する協議会を設置し、事業を実施します。(酒をテーマにしたイベント開催・モニターツアーの実施・プロモーション活動)		
◎6次産業化地産地消推進事業	事業費	3,400
農山漁村の所得向上のため6次産業化を推進します。(事業体育成・人材育成研修・6次産業化地産地消戦略策定)		
◎築磯漁場整備事業	事業費	4,500
漁場資源の維持・拡大を図るため、築磯を設置します。(忠海町長浜沖に2箇所)		
○公共無料 Wi-Fi 事業	事業費	869
大久野島を訪れる外国人観光客等の市内周遊を促進するため、公共無料 Wi-Fi 事業を行います。(忠海港・ふれあいステーションただのうみ・竹原駅前観光案内所・町並み保存センター)		
○外国人観光客おもてなし事業	事業費	860
来竹した外国人観光客の満足度を向上させるため、研修会を行います。(多言語発信の方法・外国人観光客の嗜好を踏まえたサービスの提供方法)		
海岸保全施設長寿命化計画策定事業	事業費	30,000
海岸保全施設の適切な維持管理を行うため、施設の長寿命化計画を策定します。(吉名漁港・長浜漁港の護岸、物揚場等)		

概要と付託委員会・本会議議決の結果

議案番号	議案名	議案の概要	付託委員会	本会議議決
議案第23号	平成28年度竹原市一般会計予算	当初予算総額12,849,000千円	予算特別	原案可決
議案第24号	平成28年度竹原市国民健康保険特別会計予算	当初予算総額4,153,000千円	予算特別	原案可決
議案第25号	平成28年度竹原市貸付資金特別会計予算	当初予算総額9,600千円	予算特別	原案可決
議案第26号	平成28年度竹原市港湾事業特別会計予算	当初予算総額39,000千円	予算特別	原案可決
議案第27号	平成28年度竹原市公共下水道事業特別会計予算	当初予算総額678,000千円	予算特別	原案可決
議案第28号	平成28年度竹原市公共用地先行取得事業特別会計予算	当初予算総額1千円	予算特別	原案可決
議案第29号	平成28年度竹原市介護保険特別会計予算	当初予算総額3,293,000千円	予算特別	原案可決
議案第30号	平成28年度竹原市後期高齢者医療特別会計予算	当初予算総額477,000千円	予算特別	原案可決
議案第31号	平成28年度竹原市水道事業会計予算	当初予算総額907,636千円	予算特別	原案可決
委員会提出議案第1号	竹原市議会委員会条例の一部を改正する条例案	行政組織の変更に伴い、各常任委員会の所管を改めるため、竹原市議会委員会条例の一部を改正するもの		原案可決

平成28年2月26日

竹原市議会議長 北元 豊 様

総務文教常任委員長 山元 経穂 ㊟

委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果下記のとおり決定したから、会議規則第110条の規定により報告します。

記

事件の番号	件名	議決の結果
議案第 1号	行政不服審査会事務の事務委託に関する協議について	原案可決
議案第 2号	広島市と竹原市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	原案可決
議案第 3号	財産の無償貸付けについて	原案可決
議案第 7号	竹原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第 8号	竹原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第 9号	竹原市特別職の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第10号	竹原市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例案	原案可決
議案第11号	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第12号	竹原市事務分掌条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第13号	竹原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第14号	竹原市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第17号	平成27年度竹原市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第19号	平成27年度竹原市貸付資金特別会計補正予算（第1号）	原案可決

平成28年2月26日

竹原市議会議長 北元 豊 様

民生産業常任委員長 高重 洋介 ㊟

委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果下記のとおり決定したから、会議規則第110条の規定により報告します。

記

事件の番号	件名	議決の結果
議案第 4号	竹原市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例案	原案可決
議案第 5号	竹原市消費生活センターの組織及び運営等に関する基準を定める条例案	原案可決
議案第 6号	竹原市重度障害者介護手当支給条例を廃止する条例案	原案可決
議案第15号	竹原市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第16号	竹原市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決
議案第18号	平成27年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第20号	平成27年度竹原市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第21号	平成27年度竹原市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第22号	平成27年度竹原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決

平成28年3月定例会提出議案などの

議案番号	議案名	議案の概要	付託委員会	本会議採決
報告第1号	損害賠償額の決定について	交通事故について損害賠償の額を定めるため専決処分したので報告するもの		原案報告
報告第2号	竹原市税条例の一部を改正する条例の一部改正について	地方税分野における一部の手続において個人番号の取扱いが見直されたことに伴い、竹原市税条例の一部を改正する条例の一部を改正をする必要が生じたが、議会を召集する時間的余裕がないと認め専決処分したもの		原案承認
議案第1号	行政不服審査会事務の事務委託に関する協議について	行政不服審査法の全部が改正されたことにより設置することとされた行政不服審査会の事務について、広島県に委託することに関し、県と協議するもの	総務文教	原案可決
議案第2号	広島市と竹原市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	広島市と竹原市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関し、広島市と協議するもの	総務文教	原案可決
議案第3号	財産の無償貸付けについて	呉共済病院忠海分院の敷地として、国家公務員共済組合連合会に無償で貸し付けている土地を、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間、引き続き無償で貸し付けることとするもの	総務文教	原案可決
議案第4号	竹原市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例案	地域再生法の一部が改正されたことに伴い、地方活力向上地域内において、特別償却設備を新設し、又は増設した事業者について、固定資産税の不均一課税を行うため、必要な規定を整備するもの	民生産業	原案可決
議案第5号	竹原市消費生活センターの組織及び運営等に関する基準を定める条例案	消費者安全法の一部が改正されたことに伴い、消費生活センターの組織及び運営並びに情報の安全管理に関する基準について条例で定めることとされたことから、必要な規定を整備するもの	民生産業	原案可決
議案第6号	竹原市重度障害者介護手当支給条例を廃止する条例案	竹原市重度障害者介護手当支給事業を廃止するもの	民生産業	原案可決
議案第7号	竹原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	人事院の平成27年8月6日付けの給与改定に関する勧告等を考慮して、職員の給与月額等を改定するとともに、祝日の追加に伴い勤務1時間当たり給与額の算出方法の見直しなどとするもの	総務文教	原案可決
議案第8号	竹原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	平成27年度竹原市職員の給与改定に合わせ、市議会議員の期末手当の支給割合について、改正しようとするもの	総務文教	原案可決
議案第9号	竹原市特別職の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	平成27年度竹原市職員の給与改定に合わせ、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合について、改正しようとするもの	総務文教	原案可決
議案第10号	竹原市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例案	行政不服審査法の全部が改正されたことに伴い、必要な字句の整理を行うほか、審査手続の適用除外及び提出書類等の写しの交付手数料など、必要な規定を整備するもの	総務文教	原案可決
議案第11号	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例案	財産の譲与又は無償貸付等について、対象を拡充するとともに、字句の整理を行うなど、必要な規定を整備するもの	総務文教	原案可決
議案第12号	竹原市事務分掌条例の一部を改正する条例案	地方分権の進展や多様化する市民ニーズ・地域の課題などに的確に対応できる市民本位の組織体制に改めるもの	総務文教	原案可決
議案第13号	竹原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	地方公務員法の一部が改正されたことに伴い、条例中における引用条項の整理を行うもの	総務文教	原案可決
議案第14号	竹原市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例案	地方公務員法の一部が改正されたことに伴い、報告事項の整理を行うとともに、行政不服審査法の全部が改正されたことに伴い、必要な字句の整理を行うもの	総務文教	原案可決
議案第15号	竹原市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の一部が改正され、指定地域密着型サービスの事業の実施に係る基準が改められたことに伴い、必要な規定を整備するもの	民生産業	原案可決
議案第16号	竹原市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部が改正され、指定地域密着型介護予防サービスの事業の実施に係る基準が改められたことに伴い、必要な規定を整備するもの	民生産業	原案可決
議案第17号	平成27年度竹原市一般会計補正予算(第4号)	330,519千円の減額 総額12,912,237千円	総務文教	原案可決
議案第18号	平成27年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	72,242千円の増額 総額4,219,384千円	民生産業	原案可決
議案第19号	平成27年度竹原市貸付資金特別会計補正予算(第1号)	2,480千円の増額 総額12,772千円	総務文教	原案可決
議案第20号	平成27年度竹原市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	29,272千円の減額 総額715,660千円	民生産業	原案可決
議案第21号	平成27年度竹原市介護保険特別会計補正予算(第2号)	17,390千円の減額 総額3,337,361千円	民生産業	原案可決
議案第22号	平成27年度竹原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	24,437千円の減額 総額418,041千円	民生産業	原案可決

予算特別委員会

委員長 大川 弘雄

副委員長 堀越 賢二

委員長報告

本委員会は、今定例会中の3月2日に議員全員で構成される特別委員会として設置され、平成28年度当初予算の9議案が付託されました。初回の委員会は、3月4日本会議散会后、直ちに招集され、正副委員長の選出を行い審査日程及び審査方法について協議した結果、審査は委員全員による個別審査と全体審査を行うこととしました。

①3月7日は総務部・その他部局関係と教育・公営企業部関係。

②3月8日は市民生活部関係。

③3月9日には建設産業部・農業委員会関係の個別審査を行いました。

この審査では、各委員から提出された106項目の個別質疑発言通告に基づき、順次詳細にわたる質疑が展開されました。

最終日の3月14日は全体審査として、2名の委員から全体質疑がなされた後、討論・採決を行ったところであります。

審査の結果は下記別表のとおりです。

最後に、長期間にわたっての委員並びに執行部各位のご協力に対して、心から感謝申し上げます。委員長報告といたします。

平成28年3月15日

竹原市議会議長 北元 豊 様

予算特別委員会委員長 大川 弘雄 ㊟

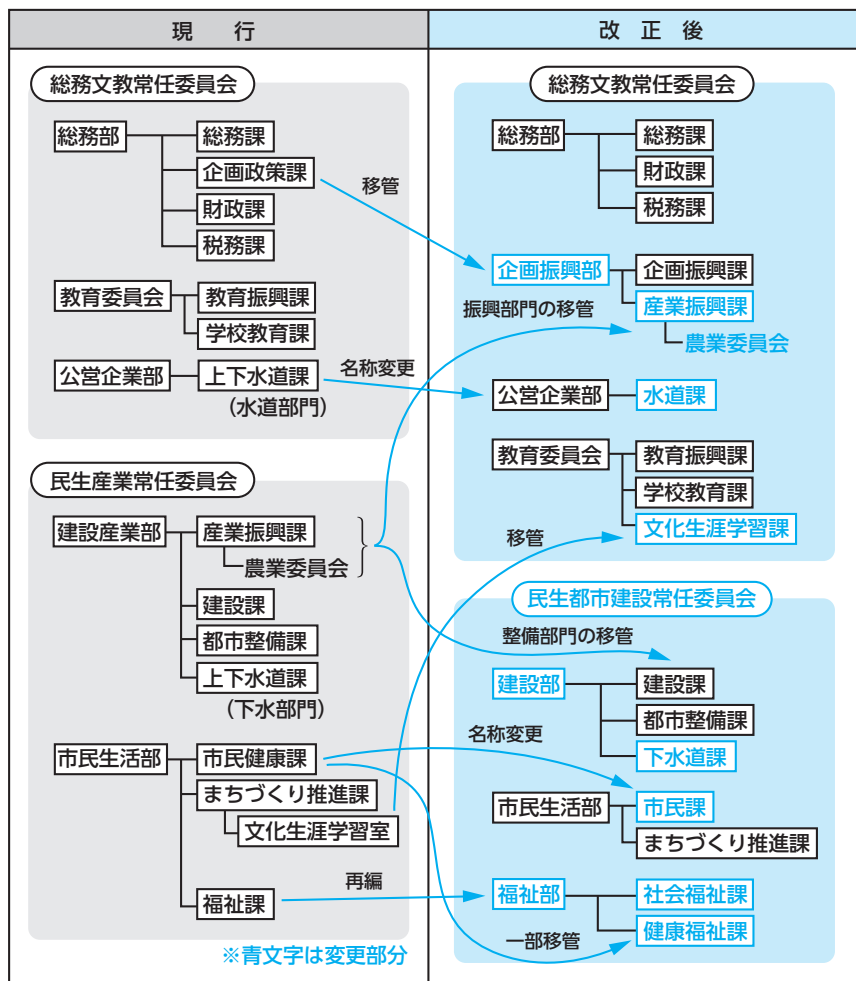
委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果下記のとおり決定したから、会議規則第110条の規定により報告します。

記

事件の番号	件名	議決の結果
議案第23号	平成28年度竹原市一般会計予算	原案可決
議案第24号	平成28年度竹原市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第25号	平成28年度竹原市貸付資金特別会計予算	原案可決
議案第26号	平成28年度竹原市港湾事業特別会計予算	原案可決
議案第27号	平成28年度竹原市公共下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第28号	平成28年度竹原市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決
議案第29号	平成28年度竹原市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第30号	平成28年度竹原市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第31号	平成28年度竹原市水道事業会計予算	原案可決

竹原市議会委員会条例の一部を改正



地方創生の実現に向けて、必要な施策や事業を推進するとともに地方分権の進展や多様化する市民ニーズ・地域の課題などに対応できる市民本位の組織体制とするため「竹原市事務分掌条例の一部を改正する条例案」が可決されました。この条例改正を受けて竹原市議会委員会条例を改正し、委員会の名称及び所管を次のとおり変更しました。

(変更となったのは下線の部分です)

- 総務文教常任委員会
 総務部・企画振興部・公営企業部・教育委員会・会計課、農業委員会、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項
- 民生都市建設常任委員会
建設部・市民生活部・福祉部の所管に属する事項

議会のうごき

- 2月 8日 代表者会議
- 9日 第100回全国市議会議長会評議員会
兵庫県高砂市議会来市
- 16日 広島県後期高齢者医療広域連合
議会定例会
- 17日 議会運営委員会 (会期前)
- 23日 第1回定例議会 (~3月17日)
- 24日 第1回総務文教委員会
- 25日 第1回民生産業委員会
- 26日 第2回総務文教委員会・民生産業委員会
- 27日 広島中央環境衛生組合議会全員協議会
- 29日 議会運営委員会 (会期中)
総務文教委員会 (付託議案整理)
本会議
- 3月 2日 議会運営委員会 (会期中)
本会議・一般質問 (~4日)
- 4日 予算特別委員会

- 議会だより編集委員会
- 7日 予算特別委員会 (~9日・14日)
全員協議会 (委員会条例改正案)
- 9日 全員協議会 (委員会条例改正案)
- 12日 広島県中央環境衛生組合議会定例会
- 17日 議会運営委員会 (会期中)
本会議
議会だより編集委員会
- 25日 全員協議会
公共施設ゾーン調査特別委員会
- 28日 広島中央環境衛生組合議会全員協議会・臨時議会
- 4月 5日 議会だより編集委員会
- 14日 広島県市議会議長会定例会
- 4月19日 議会だより編集委員会
- 4月22日 全員協議会
- 26日 中国市議会議長会理事会・総会・視察 (~27日)

市政に関する一般質問

= 3月定例会 =

2016年3月定例会は6名の議員が市政について一般質問を行いました。

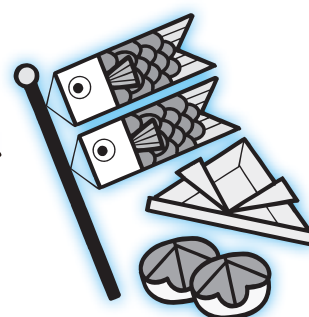
その概要について報告します。（紙面の都合上、質問項目の内容を要約していますので、ご了承ください。）

質問等については、質問者が責任をもって記載しております。

一般質問事項

氏名	質問タイトル	頁
山元 経穂 (民政同志会)	1 「地方創生」に伴う「竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の諸課題について (1) 「地方創生」と「竹原市まち・ひと・しごと総合戦略」について (2) 「地方創生」と本市の観光政策、インバウンド政策について	9
道法 知江 (公明党)	1 いま必要な「子育て支援」 ----- 2 受動喫煙防止について	9
川本 円 (快政会)	1 竹原市子育て世帯向け地域優良賃貸住宅整備事業について（旧市立体育館跡地の利用活用） ----- 2 改正学校教育法が定める「義務教育学校」について	10
松本 進 (日本共産党)	1 介護離職ゼロをめざし、竹原市第6期介護保険事業計画の抜本的な見直しを ----- 2 マイナンバー制度は憲法違反、凍結・中止を	10
宮原 忠行 (快政会)	1 市庁舎移転交渉の透明性と公正の確保について ----- 2 市庁舎移転計画の諸課題について ----- 3 未来への投資として整備された高度情報通信基盤の活用について	11
宇野 武則 (無所属)	1 NPO法人たけはらふれあい館について ----- 2 竹原市地域情報通信基盤整備事業について	11

◆一般質問には、市政全般に亘る政策の内容や状況を質問するほか、行政姿勢を問う質問や発展的な提言を行う質問などがあります。





山元 経穂 議員

「地方創生」に伴う「竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の諸課題について

「地方創生」と「竹原市まち・ひと・しごと総合戦略」についてお伺い致します。

【質問】

本市におきましても、国の地方創生の取組を勘案した形で、平成27年10月に「竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定したものであります。

地方創生においては、人口減少、地域経済縮小の克服が基本的な考え方とされているところでありますが、本市の人口減少対策では、平成26年8月に策定した「竹原市総合計画 後期基本計画」において、6つの施策の基軸

に「挑戦」というキーワードを加え、特に力を入れて行う施策を「チャレンジプロジェクト」として位置付け、各施策を展開しているところであります。

こうしたことから、地方創生が目指す人口減少対策については、本市は国に先んじて取り組んでおり、したがって本市の総合戦略は、後期基本計画を補完・強化する形で策定しており、これに基づき実施してまいりたいと考えております。

【質問】

「地方創生」と本市の観光政策、インバウンド政策についてお伺い致します。

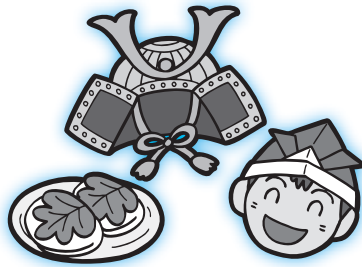
【答弁】(市長)

本市は、観光客の増加や交流人口の拡大に努めてきた結果、平成26年の総観光客数は約119万人と過去最高を記録したところであります。

また外国人観光客数も、平成26年は6,338人と前年に比べて

約4・6倍に増加しており、特に大久野島を訪れる外国人観光客は、前年に比べて約15倍と大きく増加しております。

今後は、国の地方創生加速化交付金を活用してインバウンド事業を展開するとともに、本市の魅力発信による認知度の向上を図り、観光客や観光消費額の増加による地域の活性化につなげてまいりたいと考えております。



道法 知江 議員

いま必要な子育て支援

【質問】

母親の就労をサポートすることによって貧困世帯の家計を助けたり児童手当や保育サードビスの拡充により、職場の女性比率も増え人材の多様性や労働生産性が上がり経済が活性化します。国勢調査においても本市で働く女性の就業率が高くなっていますので以下の点をお伺いします。

- ①保育サービスにおける人材確保の現状と病児保育事業。
- ②ひとり親、貧困家庭の推移その支援と効果。
- ③障害児、放課後デイサービスの教育支援体制。
- ④育児と介護のWケアの実態。

【答弁】(市長)

①保育士の確保は重要なことと認識しており

ますが、現在、待機児童は発生していない状況となっております。現在開設している病後児保育事業に加え、平成29年度、米田小児科医院において開設予定であります。

- ②ひとり親家庭等に対する児童扶養手当の受給者数は平成26年度237人。経済的就学困難な児童生徒の保護者に対し給食費・学用品などの就学援助対象件数は258件となっております。
- ③障害児相談支援事業所などの関係機関と連携し生活能力向上のため必要な支援を行っています。
- ④国が行う実態調査の結果を踏まえ、その対策の内容を注視する中で検討してまいりたいと考えております。

受動喫煙防止について

【質問】

健康増進法第25条で、多数の者が利用する施設の管理者に対し受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずると

あります。

受動喫煙の被害の責任は吸う人でなく、その場所を管理する事業主、管理者となっております。

【答弁】(市長)

平成24年5月から勤務時間内の喫煙を禁止して半年後に職員アンケートを実施しており、その結果、喫煙の影響については有害性とか周囲への迷惑は9割以上が認識しており、健康被害の認識も同様と理解しております。

来庁者出入口付近に灰皿を置くのは不適切と認識しておりますので、平成28年4月1日義務化に合わせ早急に対処したいと考えております。喫煙する職員については、勤務時間では吸わないことを徹底してまいります。



宮原 忠行 議員

市庁舎移転交渉の透明性と公正の確保について

質問

市庁舎の移転問題については、数次に及ぶ新聞報道により、市民の間に様々な揣摩憶測に基づく風評が広がっています。

また、一昨年11月に選出された議会構成の中で、これまでの市長と商工会議所会頭等の個人的関係や行政と会議所との在り方等を踏まえて、高度情報通信基盤整備事業や子育て支援事業等々にかかる公契約や補助金の支出、情報公開の在り方等について継続して疑義が提起されつづけている現状において、庁舎移転にかかる公金支出等の公正確保の観点から、交渉過程における議会への情報開示による透

明性と審議権の保障が喫緊の課題となっております。

また、市長、議会が車の両輪となつて、当面する最大の政治・行政課題である庁舎・福祉会館、図書館、市民館等々、公共施設の再配置問題を全市民的課題とし、その市民的承認を得るための必要十分条件であります。

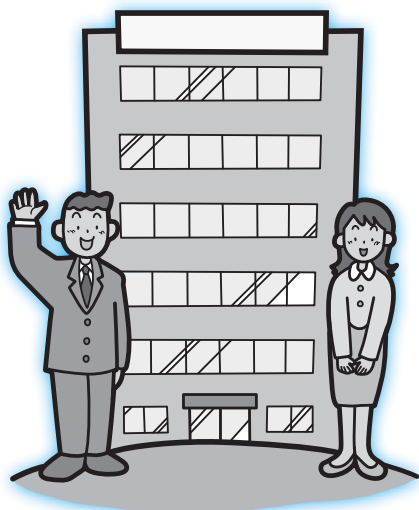
議会への交渉過程におけるすべての情報開示による透明性の確保と公契約、補助金の支出等にかかる公金支出の妥当性を確保するための議会の審議権保障

に対する市長のご所見を伺います。

答弁 (市長)

これまで公共施設ゾーン整備計画を策定する過程におきまして、まちの中心にふさわしい土地の利活用や公共施設の機能集約などについて、市の考え方を議会へご説明、ご報告させていただいているところであります。

こうした中で、今後におきまして、引き続き公共施設ゾーン整備計画案をお示しする中で、ご理解いただけるよう努めてまいりたいと考えております。



宇野 武則 議員

NPO法人たけはらふれあい館について

質問

平成21年同施設は、NPO法人たけはらふれあい館と創建ホーム(株)間で、賃貸借契約を締結、同年家賃(年額)は、92万円平成22年度は、96万6千円(+46,000円)平成23年度は、136万円(+394,000円)平成24年度は、180万円(+440,000円)。

又、同施設入口自動ドア4枚を公金で修繕、修繕費406,000円余り市は、契約書15条「協議」と答弁法解釈の誤りは明らかであるが、同種の民法の判例又一般常識からも家主による修繕は明らか。市長の認識を伺います。

答弁 (市長)

平成21年以降段階的

に各年度の賃貸借料を定めたものです。自動ドアの修繕については、民法606条1項において「賃貸人は、賃貸物の使用及び収益に必要な修繕をする義務がある。」とありますが、任意規定であるため契約書15条協議に基づき双方が合意し修繕を行なっております。

竹原市地域情報通信基盤整備事業について

質問

この問題は、再々質問。私達議員は、市民の代弁者であり行政に対するチェック機能として不透明な公金支出に対しては、厳しく正す使命があります。

本件事業の基本である実施設計管理業務をたけはらケーブルネットワークと随意契約。請負金額は40,000千円余り。同社は、事業を東京都と京都府両業者に再委託。京都府の業者は、2012年倒産。事業と下請金額は一体。委託契約書

は、7条において業者の全部を三者に委託してはならない。又、一部下請負の場合は、竹原市の承諾を得るとある。金額の提出を求めないと確認が出来ないのではないのか、引込工事を平成22年23年度は、すべて公費と理解してよいか。

平成23年随意契約分1億円余りは、すべて年度内完成しているか。

答弁 (市長)

実施設計管理業務の再委託業務内容については確認・承諾しております。下請金額は、当事者間の契約に基づくものである為、把握していませんが下請負人選定通知書に記載された委託内容と仕様書を照らし合わせ調査実施設計管理業務を確認しております。

平成22年23年引込工事代金は、すべて公費であり、年度内に完了しております。幹線ケーブル使用料については、契約書に基づき適正に処理しております。

常任委員会所管事務調査

総務文教委員会

平成 28 年 1 月 18 日、当委員会において、所管事務調査（固定資産税制度）を行いました。昨年、本市において固定資産台帳の誤記載が見つかったことにより、この機に、我々委員会も固定資産税制度に対する見識を深める必要性を感じて、調査・研究したものであり

今後とも、市政の諸課題について所管事務調査を行うとともに、委員の見識をより深め、市政に反映させて参りたいと考えておりますので、市民の皆様にはご理解賜りますようお願いいたします。

総務文教委員会
委員長 山元 経穂



民生産業委員会

平成 28 年 2 月 5 日当委員会では、建設中の子育て世帯向け地域優良賃貸住宅の視察に行きました。

この住宅は、旧市立体育館跡地の利活用として、「コンパクトな住みよいまちづくり」の実現と子育て世代の中心市街地への定住促進のため広島県の子育てスマイルマンションの認定基準に適合した

住宅で、公募選定業者が建設し、市が 20 年間借り上げるものです。住宅は、9 棟 27 戸あり、渡り廊下やエレベーター、集会所を設置されるとのことでした。家賃助成制度もあり、近くに公園や商業地域もあり、良い子育て環境であると思います。

早期に住宅が満室になることにより、少しでも、少子化や人口減少歯止め対策に効果が

出ることを期待しています。

民生産業委員会
副委員長 井上美津子



平成 27 年度広島県市議会議長会

東部ブロック議員研修会

平成 27 年度広島県市議会議長会東部ブロック議員研修会が、平成 28 年 1 月 19 日（火）尾道国際ホテル 2 階『慶安』において、議員 115 名・事務局職員 16 名の出席のもとに盛会に開催されました。

まず、開催市であります尾道市議会議長・高本訓司氏の開会挨拶に続き、尾道市長・平谷祐宏氏の挨拶を頂いた後、講師として招聘した元武雄市長・樋渡啓祐氏の「地方創生は議会から」と題した講演を拝聴しました。

自己紹介から始まった講演では、

- ①元市長時代にホームページやフェイスブック・メディアを活かしてプロモーションし、自治体の知名度を高め、100 万人図書館、放置自転車をヤフーオークションにかけたこと。
- ②学校と学習塾のコラボ。
- ③市民病院を民営化したことにより、人口増加が図れたこと、その背景に、マスコミをタイミングよく活用したこと。
- ④議員に対しては、議会がチェック機関・議決機関であることや有権者かつ納税者である市民に対し、「見える化」することにより、説明責任を果たす役割を持つこと、なぜなら、人は見えるものしか判断できないため、物語にして説明するのがよいこと。
- ⑤「地方創生」に関しては、定住と移住の推進を図る必要性を講演して頂きました。

また、講演終了後は、意見交換会があり、議員同士の交流を深めることができました。この有意義な研修を通し、議会から、共感するストーリーを伝達する「心」を、今後の議会活動に反映させていきたいと考えております。

竹橋 和彦

平成 27 年度 広島県市議会議長会
東部ブロック議員研修会

「地方創生は議会から」



全員協議会報告

議題

子育て世帯向け地域優良賃貸住宅の応募状況及び3次募集について

平成28年3月25日において、子育て世帯向け地域優良賃貸住宅の応募状況の報告と、これまでの取組みが説明され、今後における3次募集に係る拡充策を議題とし、各議員より、質問や沢山の意見が寄せられる中、募集に対する考え方の統制や定住促進に向けての強化をさらに進めるものとなりました。

主な拡充策としては、入居資格の内容に新婚世帯(配偶者を得て5年以内の方)が追加されました。

また、家賃助成においても、対象者を小学校終了前の子どもとしていたが、これを18歳

未満の子どもとし幅を持たせた内容となり、助成額においても家賃の何%ではなく金額表示となり、分かりやすくなっております。

いづれにしても、この賃貸住宅ができるだけ早い時期に一杯にな

ることを望むとともに人口減少問題に少しでも歯止めがかかる様にしつかりと取り組んでいかなければならないと思いました。

川本 円



●問い合わせ先 都市整備課住宅建築係
☎(0846) 22-7749

公共施設ゾーン調査特別委員会報告

竹原市は、市役所周辺ゾーン(公共施設ゾーン)の再整備を計るために『竹原市公共施設ゾーン整備計画中間報告』(平成27年4月1日)をとりまとめています。

竹原市議会はこの計画について、調査研究するため公共施設ゾーン調査特別委員会を設置し、昨年7月7日に中間報告の概要について説明を受けました。

その内容は、「①市役所機能のたけはら合同ビルへの移転に併せて、新市役所から旧市役所に至るエリアを機能的にも空間的にも『まちの中心』にふさわしいゾーンを目指す。

このため、隣接する商業施設・駐車場利用地も含めて一体的な利用を検討する。

②市役所敷地を種地として、隣接するホール、集会施設、図書館・文

化施設機能等を計画的に再配置し、『市民の活動拠点』ゾーンを目指す。施設の整備・集約に併せて、一体的なオープンスペースを確保する。

③交通結節点としての立地を活かしてバスターミナル機能などを確保するとともに、適切な観光情報・地域情報を提供する『総合情報センター』の設置を目指す。

④居住者の生活を支える商業・サービス・利便施設については既存商業施設の再整備等を含めて当該地域にふさわしい『まちの広場』の再生を目指す。」という

ものです。平成28年3月25日(金)

に委員会を開催し、「たけはら合同ビルの利用方針について」を議題とし、広島県及び竹原商工会議所との協議経過について説明を受け、質疑を行いました。

今後もこの特別委員会を通じてこの計画に対する「監視と提言」という議会本来の役割を果たして行きたいと思っております。

公共施設ゾーン調査特別委員会
委員長 脇本 茂紀





バンブー・ジョイ・ハイランド

満開の桜の下で
ほころぶ
笑顔の花

咲きほころ「竹原市内各地の桜」



郷賢祠境内



宿根の大桜



西方寺境内

【市議会だより平成28年2月
第83号の誤字のお詫びと訂正】

市議会だより平成28年2月第83号において下記のとおり誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

2ページ中段「竹原市水道事業決算認定」

文中一行目

(誤) 排水管

(正) 配水管

4月10日、バンブー公園で桜まつりが開催されました。午前中はやや肌寒さも感じましたが、次第に暖かさが増し、芝生の上は多くの人で埋め尽くされました。ステージでは、和太鼓演奏、ソーラン、ブラスバンド演奏、フラダンス、太極拳、ダンス、流し踊り、フォークダンス、民舞と演目が続き、体育館ではスポーツを楽しむ子どもたちもいました。「離れてみて初めて竹原の四季のすばらしさがわかりました。」と新任のかぐや姫さんが挨拶で述べられていました。宿根の大桜をはじめ、各所に桜が咲きほこり、竹原に希望の春の訪れを告げています。準備、当日の裏方でご苦労された方々に深く感謝いたします。 今田 佳男

お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。

市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

<http://www.city.takehara.lg.jp/>

検索

YouTube JP

竹原市議会



編集後記

「地域のニーズや課題に対応する予算」

去る3月26日に、北海道民の夢と期待を乗せた北海道新幹線が開業しました。これは、地域のニーズに対応したもので、北海道から鹿児島までの列島縦断のネットワークが繋がったこととなります。竹原市の本年度予算は、地域のニーズや課題に対応する予算、特に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、住みよさを実感するために、子育て支援や空き家対策、観光情報強化などに重点をおいた編成となっております。

議決した予算を着実に執行する事で、人口減少社会に対応した活力ある竹原を目指していきけるよう、議会としても随時しっかりとチェックしていききたいと思っております。

井上委員長

連絡先

竹原市役所議会事務局

竹原市中央五丁目1番35号

電話 22-17761(直通)

FAX 23-5027

【編集委員】◎委員長◎事務局長

◎井上美津子 ◎堀越 賢二

今田 佳男

川本 円

竹橋 和彦

大川 弘雄